

物質・デバイス領域共同研究拠点
特定研究課題（A-3）
「革新的グリーン化学システム構築へ向けたマテリアルサイエンス」
研究集会

【日時】 平成25年 12月10日（火） 13:15～

【会場】 東京工業大学 すずかけ台キャンパス
J2棟20階 中会議室

【プログラム】

- 13:15～13:20 所長挨拶
- 13:20～13:35 「生体分子シグナルによる人工酵素の活性調節」
(東工大資源研 助教 大柴 雄平)
- 13:35～13:55 「金属有機構造体を用いたプロピレン/プロパン分離膜の開発」
(産業技術総合研究所 研究員 原 伸生)
- 13:55～14:10 「フォトレドックス触媒反応 –トリフルオロメチル化を中心に–」
(東工大資源研 教授 穂田 宗隆)
- 14:10～14:30 「光増感性金属触媒を用いた可視光で制御する重合反応の開発」
(首都大学東京 准教授 稲垣 昭子)
- 14:30～14:45 休憩
- 14:45～15:00 「光分子配向とフィルムの力学解析」
(東工大資源研 准教授 宍戸 厚)
- 15:00～15:20 「エネルギー変換システムの構築に向けた分子集積技術の開拓」
(九州大学 准教授 藤川 茂紀)
- 15:20～15:40 「高度電子制御に向けた酸化物の原子レベル構造制御」
(物質・材料研究機構 研究員 佐藤 宗英)
- 15:40～15:55 「異種二核金属錯体を用いた一酸化炭素の電解多電子還元反応の開発」
(東工大資源研 准教授 小泉 武昭)
- 15:55～16:10 休憩
- 16:10～16:30 「平面性大環状パイ共役アントラセンオリゴマーの合成と分子自己集合」
(静岡大学 教授 小林 健二)

- 16 : 30～16 : 50 「パイ共役ポリマーコロイドの形成と特異な発光特性」
(筑波大学大学院 准教授 山本洋平)
- 16 : 50～17 : 10 「光学活性なジ (スピロアクリダン) 置換ジヒドロフェナントレンと安定なジカチオン色素との相互変換に基づく多重出力型エレクトロクロミズム応答系の構築」
(北海道大学大学院 教授 鈴木孝紀)
- 17 : 10～17 : 30 「低分子系有機半導体材料の高機能化」
(宇都宮大学 助教 伊藤 智志)
- 17 : 30～ 総合討論

【参加方法】 世話人に事前連絡のこと

【連絡先】 世話人：福島孝典

東京工業大学資源化学研究所 無機資源部門

Tel. 045-924-5220

E-mail fukushima@res.titech.ac.jp